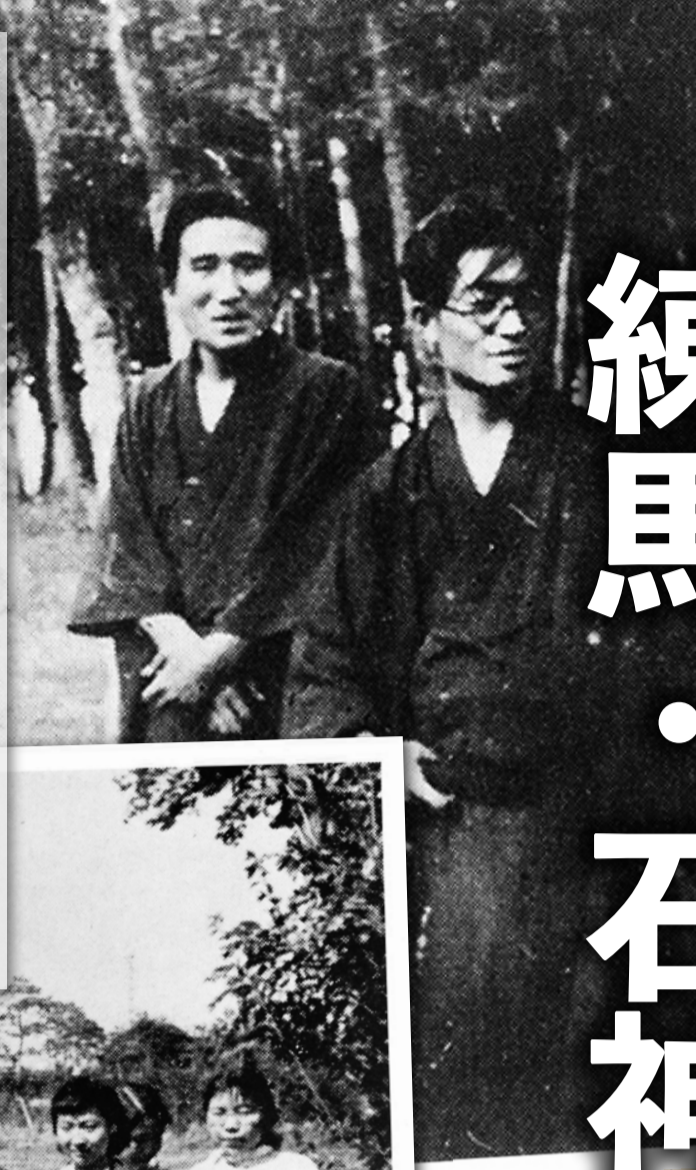


1937年（昭和12年）5月9日に撮影された、在りし日の太宰治の姿が治められた2枚の写真。

親友の檀一雄や伊馬春部らと女学生たちを交え、石神井池畔で一緒にピクニックをした際に撮られたこの写真の裏話が、檀一雄の『小説太宰治』には面白おかしく書き記されている。檀はこの後に練馬・石神井を拠点とした。

三島由紀夫は学生作家だった当時、太宰や檀と対面した話を、それぞれ別のエッセイに書いている。舞台はいずれも現在の練馬区内だ。

太宰と檀と三島由紀夫による練馬での物語は、あまり多くの人に知られていない。



写真提供 日本近代文学館

太宰と檀と 三島由紀夫と 練馬・石神井公園

入場・参加は無料!!

2019年6月30日(日) 11:00~18:00開場

文学史トークは 13:00開演 ※14:30頃終了予定 [解説] トモタ ちいくタイム代表・近代日本文学研究家

石神井図書館2F 会議室 西武池袋線「石神井公園」駅中央口 徒歩17分 / 西武新宿線「上井草」駅南口 徒歩20分
みどりバス・西武バス「JA東京あおば」停留所から徒歩5分
東京都練馬区石神井町5-12-16
TEL 03-3995-2230 西武バス「三宝寺池」停留所から徒歩2分

ちいくタイムの関連イベント

文学史ウォーク 石神井公園文学散歩

2019年6月30日(日) 15:00集合・15:15出発 ※16:30頃終了予定

[集合場所] 石神井図書館1F エントランス前

[案内人] 葛城 明彦 日本史家・作家 [参加費] 500円 ※資料代含む



参加申込・お問い合わせ

専用申し込みフォーム <https://form.run/@dazai2019> (左上のQRコード)から参加申し込み。または石神井図書館受付窓口、および ちいくタイム練馬 mail@chiiku.infoまでメール申し込みか、電話090-6016-7869 (トモタ) にて参加受付中 ※文学史ウォークは「ちいくタイム」でのみ受付